

◆ 必須準備

- ・コミケットのルールの熟読（カタログ・webサイトなど）と、過去のコミケットの状況把握（まんがレポートやアフターレポートなど）。
- ・防寒性、防風性のある、動きやすい衣服と、歩きやすい丈夫な靴。
- ・軽くて丈夫なバッグ、買物用・予備費（飲食費や雑費）のお金と、それとは別に交通費（ICカード乗車券 にチャージしておく）と良い）。
- ・非常用品（後述『もしもに備えよう』の項参照）

Case ①：とにかくコミケットに行ってみよう。

総合難度：☆☆☆☆★

ウワサのコミケットを実際に見てみたい、その会場を歩いてみたいと思って来場するのなら、コミケットはさして大変な場所ではない。しかし、だからと言って、徒手空拳で来ていい場所でもない。また、参加する時間も大切だ。特に狙うべき物もないのに、早朝から待機列に並び必要はない。

閉会近くや閉会后になれば当然交通機関は大変な混雑になるので、それを外して帰宅するのが良いだろう。そういった必要のない苦労をしないことは、自分にとっても、他の参加者にとっても意外と重要なのだ。

具体的には、正午あたりに来場し、15:00前後に会場を離れれば延々待機する必要もなく、帰宅ラッシュに巻き込まれることもない。

◆ 必要準備：☆☆☆☆★

- ・上記【必須準備】

◆ 必要体力：☆☆☆☆★

- ・遅く来て早く帰宅し、あまり混んでいる場所には長時間滞在しないこと。
- また、雨や雪が降っている、予想されるなら参加しないという決断を下そう。
- 雨や雪の時の会場は想像以上に環境が悪化するので、特に目的がないなら参加を見送るのが吉なのだ。

Case ②：自分の行きたいジャンルがある。

総合難度：☆☆★★★

コスプレイヤーも含めてほとんどの参加者はここに当てはまるだろう。しかし、ジャンルによって混雑具合は大差がある。それを事前に知る方法はあまり多くはないが、ひとつ参考として、カタログを調べてそのジャンルに配置されているサークルが多いほど、そのジャンルはいわゆる『人気ジャンル』であり、当然、そこめがけてやってくる参加者の数も多くなることが予想できる。

基本的に買物がメイン行動になるので、そのための資金はコミケット以前に100円や500円の硬貨に崩しておこう。いきなり1万円札を出されてもサークル側は困ってしまうのだ。

大切なことだが、同人誌などの購入費としての軍資金と、帰宅するためや食事を摂るための必要な経費は絶対に分けておこう。最近は駅やコンビニ、飲食店でもICカード乗車券決済が可能なので、経費分はそちらに事前にチャージしてしまっておけば、軍資金に流用して使い過ぎてしまう事態を防止できる。

また、購入した戦利品を入れるバッグは丈夫で収納力の大きな物を持って行こう（コミケットに最適なバッグは何か、という命題は長らく議論されてはいるが、正解は出ていない）。収納量と取り回しを考えてショルダーバッグタイプの物を使用する参加者が多い。

リュックサックは背後に目が届かず、また出し入れの際にいちいち降ろしたり背負ったりというアクションが必要になるのであまりコミケット向きではない。また、購入品が重くなるのを嫌ってカートやキャリーバックを使用する参加者も少なからずいるが、混雑するジャンルでは一般参加者のキャリーバックやカートは他の参加者に対して危険であり、迷惑を及ぼす可能性が高いために、できるだけ避けて欲しい。

コミケット公式の紙袋を会場で購入できるが、本を詰め込むと重さで提げる手や腕に食い込むし、万一破損したら大惨事なので、あくまで副次用途と考えた方がよい。

コミケットというお祭りの希少性や高揚感はわかるが、予算も体力も、共にギリギリ（あるいはその先）まで使い切ってしまうことが大切だ。常に冷静さを失わずに、どの時点で引き上げるか、他の参加者に



◆ 必須準備

- ・コミケットのルールの熟読（カタログ・webサイトなど）と、過去のコミケットの状況把握（まんがレポートやアフターレポートなど）。
- ・防寒性、防風性のある、動きやすい衣服と、歩きやすい丈夫な靴。
- ・軽くて丈夫なバッグ、買物用・予備費（飲食費や雑費）のお金と、それとは別に交通費（ICカード乗車券 にチャージしておく）と良い）。
- ・非常用品（後述『もしもに備えよう』の項参照）

Case ①：とにかくコミケットに行ってみよう。

総合難度：☆☆☆☆★

ウワサのコミケットを実際に見てみたい、その会場を歩いてみたいと思って来場するのなら、コミケットはさして大変な場所ではない。しかし、だからと言って、徒手空拳で来ていい場所でもない。また、参加する時間も大切だ。特に狙うべき物もないのに、早朝から待機列に並び必要はない。

閉会近くや閉会後になれば当然交通機関は大変な混雑になるので、それを外して帰宅するのが良いだろう。そういった必要のない苦労をしないことは、自分にとって、他の参加者にとっても意外と重要なのだ。

具体的には、正午あたりに来場し、15:00前後に会場を離れば延々待機する必要もなく、帰宅ラッシュに巻き込まれることもない。

◆ 必要準備：☆☆☆☆★

- ・上記【必須準備】

◆ 必要体力：☆☆☆☆★

- ・遅く来て早く帰宅し、あまり混んでいる場所には長時間滞在しないこと。
- また、雨や雪が降っている、予想されるなら参加しないという決断を下そう。
- 雨や雪の時の会場は想像以上に環境が悪化するの、特に目的がないなら参加を見送るのが吉なのだ。

Case ②：自分の行きたいジャンルがある。

総合難度：☆☆★★★

コスプレイヤーも含めてほとんどの参加者はここに当てはまるだろう。しかし、ジャンルによって混雑具合は大差がある。それを事前に知る方法はあまり多くはないが、ひとつ参考として、カタログを調べてそのジャンルに配置されているサークルが多いほど、そのジャンルはいわゆる『人気ジャンル』であり、当然、そこめがけてやってくる参加者の数も多くなることが予想できる。

基本的に買物がメイン行動になるので、そのための資金はコミケット以前に100円や500円の硬貨に崩しておこう。いきなり1万円札を出されてもサークル側は困ってしまうのだ。

大切なことだが、同人誌などの購入費としての軍資金と、帰宅するためや食事を摂るための必要な経費は絶対に分けておこう。最近は駅やコンビニ、飲食店でもICカード乗車券決済が可能なので、経費分はそちらに事前にチャージしてしまっておけば、軍資金に流用して使い過ぎてしまう事態を防止できる。

また、購入した戦利品を入れるバッグは丈夫で収納力の大きな物を持って行こう（コミケットに最適なバッグは何か、という命題は長らく議論されてはいるが、正解は出ていない）。収納量と取り回しを考えてショルダーバッグタイプの物を使用する参加者が多い。

リュックサックは背後に目が届かず、また出し入れの際にいちいち降ろしたり背負ったりというアクションが必要になるのであまりコミケット向きではない。また、購入品が重くなるのを嫌ってカートやキャリーバックを使用する参加者も少なからずいるが、混雑するジャンルでは一般参加者のキャリーバッグやカートは他の参加者に対して危険であり、迷惑を及ぼす可能性が高いために、できるだけ避けて欲しい。

コミケット公式の紙袋を会場で購入できるが、本を詰め込むと重さで提げる手や腕に食い込むし、万一破損したら大惨事なので、あくまで副次用途と考えた方がよい。

コミケットというお祭りの希少性や高揚感はわかるが、予算も体力も、共にギリギリ（あるいはその先）まで使い切ってしまうことが大切だ。常に冷静さを失わずに、どの時点で引き上げるか、他の参加者に



◆ 必須準備

- ・コミケットのルール（カタログ・webサイトなど）と、過去のコミケットの状況把握（まんがレポートやアフターレポートなど）。
- ・防寒性、防風性のある、動きやすい衣服と、歩きやすい丈夫な靴。
- ・軽くて丈夫なバッグ、買物用・予備費（飲食費や雑費）のお金と、それとは別に交通費（ICカード乗車券 にチャージしておく）と良い）。
- ・非常用品（後述『もしもに備えよう』の項参照）

Case ①：とにかくコミケットに行ってみよう。

総合難度：☆☆☆☆★

ウワサのコミケットを実際に見てみたい、その会場を歩いてみたいと思って来場するのなら、コミケットはさして大変な場所ではない。しかし、だからと言って、徒手空拳で来ていい場所でもない。また、参加する時間も大切だ。特に狙うべき物もないのに、早朝から待機列に並び必要はない。

閉会近くや閉会后になれば当然交通機関は大変な混雑になるので、それを外して帰宅するのが良いだろう。そういった必要のない苦勞をしないことは、自分にとっても、他の参加者にとっても意外と重要なのだ。

具体的には、正午あたりに来場し、15:00前後に会場を離れば延々待機する必要もなく、帰宅ラッシュに巻き込まれることもない。

◆ 必要準備：☆☆☆☆★

- ・上記【必須準備】

◆ 必要体力：☆☆☆☆★

- ・遅く来て早く帰宅し、あまり混んでいる場所には長時間滞在しないこと。
- また、雨や雪が降っている、予想されるなら参加しないという決断を下そう。
- 雨や雪の時の会場は想像以上に環境が悪化するので、特に目的がないなら参加を見送るのが吉なのだ。

Case ②：自分の行きたいジャンルがある。

総合難度：☆☆★★★

コスプレイヤーも含めてほとんどの参加者はここに当てはまるだろう。しかし、ジャンルによって混雑具合は大差がある。それを事前に知る方法はあまり多くはないが、ひとつ参考として、カタログを調べてそのジャンルに配置されているサークルが多いほど、そのジャンルはいわゆる『人気ジャンル』であり、当然、そこめがけてやってくる参加者の数も多くなることが予想できる。

基本的に買物がメイン行動になるので、そのための資金はコミケット以前に100円や500円の硬貨に崩しておこう。いきなり1万円札を出されてもサークル側は困ってしまうのだ。

大切なことだが、同人誌などの購入費としての軍資金と、帰宅するためや食事を摂るための必要な経費は絶対に分けておこう。最近は駅やコンビニ、飲食店でもICカード乗車券決済が可能なので、経費分はそちらに事前にチャージしてしまっておけば、軍資金に流用して使い過ぎてしまう事態を防止できる。

また、購入した戦利品を入れるバッグは丈夫で収納力の大きな物を持って行こう（コミケットに最適なバッグは何か、という命題は長らく議論されてはいるが、正解は出ていない）。収納量と取り回しを考えてショルダーバッグタイプの物を使用する参加者が多い。

リュックサックは背後に目が届かず、また出し入れの際にいちいち降ろしたり背負ったりというアクションが必要になるのであまりコミケット向きではない。また、購入品が重くなるのを嫌ってカートやキャリーバックを使用する参加者も少なからずいるが、混雑するジャンルでは一般参加者のキャリーバックやカートは他の参加者に対して危険であり、迷惑を及ぼす可能性が高いために、できるだけ避けて欲しい。

コミケット公式の紙袋を会場で購入できるが、本を詰め込むと重さで提げの手や腕に食い込むし、万一破損したら大惨事なので、あくまで副次用途と考えた方がよい。

コミケットというお祭りの希少性や高揚感はわかるが、予算も体力も、共にギリギリ（あるいはその先）まで使い切ってしまうことが大切だ。常に冷静さを失わずに、どの時点で引き上げるか、他の参加者に

